T.RowePrice
INVEST WITH CONFIDENCE

NEWS RELEASE

ティー・ロウ・プライス、日本における新たな経営体制を発表

― 土居邦彰をジャパン・カントリーヘッドに任命 ―

東京、2026年11月18日 – 米国メリーランド州ボルティモアを本拠に、世界16カ国で投資運用サービスを展開するグローバル資産運用会社ティー・ロウ・プライスは、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社（以下、同社）の取締役兼投資信託ビジネス統括責任者である**土居邦彰**を、2027年1月1日付で、ティー・ロウ・プライスのジャパン・カントリーヘッドに任命することを発表しました。また同日付で、土居は同社代表取締役社長兼最高経営責任者に就任します。2016年よりジャパン・カントリーヘッドを務めてきた**本田直之**は、2026年12月31日をもって、同職ならびに同社代表取締役社長兼最高経営責任者を退任します。

土居は金融サービス業界において40年弱の経験を有し、2017年の入社以来、日本における投資信託ビジネスの立ち上げから商品ラインアップの構築・拡充を主導し、現在のビジネスを形作る上で中心的な役割を果たしてきました。今後はジャパン・カントリーヘッドとして日本事業全般を統括し、国内外の各部門と連携しながら、事業基盤のさらなる強化に取り組みます。

ティー・ロウ・プライス、グローバル・ディストリビューション　アジア・パシフィック地域営業統括責任者の**エルシー・チャン**は、次のように述べています。「土居氏は、日本のお客さまや市場に対する深い理解と、業界内で築いてきた広範なネットワークを有しており、ティー・ロウ・プライス・ジャパンの投資信託ビジネスを長年にわたりけん引してきました。新たな役割においてもその豊富な経験と知見を生かし、お客さまとの長期的な関係を一層深めるとともに、確かなリーダーシップで日本事業の持続的な成長を推進することを期待しています。また、これまで10年にわたり日本事業の基盤構築に尽力し、卓越した顧客サービスを重視する企業文化を育んできた本田氏の多大な貢献に、心より感謝します。」

また、ティー・ロウ・プライス、グローバル・ディストリビューション　アメリカ／アジア・パシフィック／欧州・中東・アフリカ地域営業統括責任者の**スコット・ケラー**は、次のように述べています。「ティー・ロウ・プライスは40年以上にわたり、日本を重要な市場と位置付けてきました。日本の投資家の皆さまに対する長年のコミットメントは、独自のリサーチ力、アクティブ運用の専門性、そしてお客さまの長期的な投資目標の達成を重視する姿勢を基盤としています。土居氏のリーダーシップのもとこれらの強みを生かし、日本のお客さまの変化するニーズに応えるべく、運用ソリューションのさらなる充実と、国内における顧客サービスの向上に取り組んでまいります。」

あわせて、同社執行役員 投信営業部部長である**吉原秀俊**が、2027年1月1日付で同社取締役に就任するとともに、土居の後任として投資信託ビジネス統括責任者を務めます。2018年の入社以来、吉原は販売会社との緊密な連携を通じ、ティー・ロウ・プライスのグローバルな運用知見を日本の投資家の皆さまにお届けするとともに、日本における投資信託ビジネスの拡大に貢献してきました。

なお機関投資家ビジネスにおいては、同社取締役兼機関投資家ビジネス統括責任者の**宮島靖郎**が、引き続きその職務を担います。本田は退任まで現職を務め、土居、宮島、吉原と緊密に連携しながら、日本における事業およびお客さまへのサポートの継続性を確保し、円滑な移行を進めてまいります。

【ご参考資料】

ティー・ロウ・プライス 新ジャパン・カントリーヘッド略歴

土居 邦彰（どい くにあき）



金融サービス業界で40年弱の経験を有し、キャリアの大半を通じて日本の販売会社向けビジネスの開拓・統括を担う。2017年9月、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社の前身であるティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド　東京支店に入社。それ以前は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社にてマネージング・ディレクター、投信営業部長を務め、日本の販売会社向けビジネスを統括。1988年に大和証券株式会社にてキャリアを開始し、その後、ゴールドマン・サックス証券株式会社、モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント投信株式会社（現モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社）等で、債券営業、不良債権関連業務および資産運用ビジネスなど、幅広い領域で職責を担う。

慶應義塾大学法学部卒業。ニューヨーク大学スターン・スクール・オブ・ビジネスにてMBA（経営学修士）取得。

ティー・ロウ・プライスについて

1937年に設立されたティー・ロウ・プライス（NASDAQ：TROW）は、約90年にわたる卓越した運用力、リタイアメント資産形成におけるリーダーシップ、ならびに独自のファンダメンタル・リサーチを強みとする世界有数の資産運用会社です。これまで培ってきた専門的知見を生かし、より本質的な問いを追求することで、より優れた投資判断の実現を目指しています。誠実さを重んじお客様の利益を第一とする企業文化を基盤とし、変化する市場環境の中で、世界中の投資家の皆様の資産形成を支援しています。

2026年9月30日現在の運用資産は1兆8,600億米ドル[1]に上り、運用資産の約3分の2はリタイアメントの資産形成に関連したものとなっています。

メディア関連のお問い合わせ先：

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社
能田映子
03 6758 3820
eiko.noda@troweprice.com

重要情報

当資料は、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社が情報提供等の目的で作成した報道用資料であり、特定の運用商品を勧誘するものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料における見解等は資料作成時点のものであり、将来事前の連絡なしに変更されることがあります。これらの見解はティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクおよびその関係会社の見解とは異なる場合があります。

著作権はティー・ロウ・プライスに帰属します。「T. ROWE PRICE」、「INVEST WITH CONFIDENCE」、大角羊（ビッグホーン・シープ）のデザイン等（troweprice.com/ip 参照）は、ティー・ロウ・プライス・グループ・インクの商標です。その他全ての商標は、それぞれの所有者の所有財産です。

当資料はティー・ロウ・プライスの書面による同意のない限り他に転載することはできません。

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3043号
加入協会：一般社団法人 資産運用業協会／一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

202611-6119188

[1] グループ全体の運用資産残高には、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インク及び関連投資顧問による運用資産残高に加え、個別運用口座に提供する投資モデルの資産が含まれます。